

平成 23 年度 シラバス	学年・期間・区分	1年次・休業期間・選択	
	対象学科・専攻	機械・電子システム工学専攻	
特別実習A (Advanced OJT A)	担当教員	機械・電子システム工学専攻長	
	教員室		
	E-Mail		
教育形態 / 単位数	実験・実習 / 4単位		
週あたりの学習時間と回数	4週間(実習時間150時間 [実習 (450分) × 20日] 以上)		
<p>[本科目の目標]</p> <p>約4週間の期間をもって企業に出向き、会社での業務に触れて実社会での活動を体験し、また実学的な経験を会得する。</p>			
<p>[本科目の位置付け]</p> <p>これまで、主として、座学によって学んだ理論あるいは工学実験で学んだ事柄が、実際の企業でどのように応用されているかを理解する。また、実社会における技術者としての心構えを体得する。</p>			
<p>[学習上の留意点]</p> <p>企業では、学生のために時間と労力を割いて下さるので、そのことを念頭に、礼儀に失することなく社会人としてのマナーを考えながら行動すること。また、実習中は積極的に質問することにつとめる。</p>			
[授業の内容]			
授 業 項 目	時限数	授業項目に対する達成目 標	予習の内容
原則として、協力企業に約4週間程度出向き、受入企業から提供される実習テーマに基づいて実習を行なう。	4週間	<ul style="list-style-type: none"> (1) 技術者としての社会的責任を自覚し、職業意識の向上を図ることができる。 (2) 与えられた実習テーマに対し、これまでに学んだ専門的知識や現場での学習をもとに課題を解決し、まとめる能力を養うことができる。 (3) 技術者が直面する産業社会での問題点や課題を理解することができる。 	実習内容に関して、事前に調査し、準備をしておくこと。

